



新ゴリラ日記

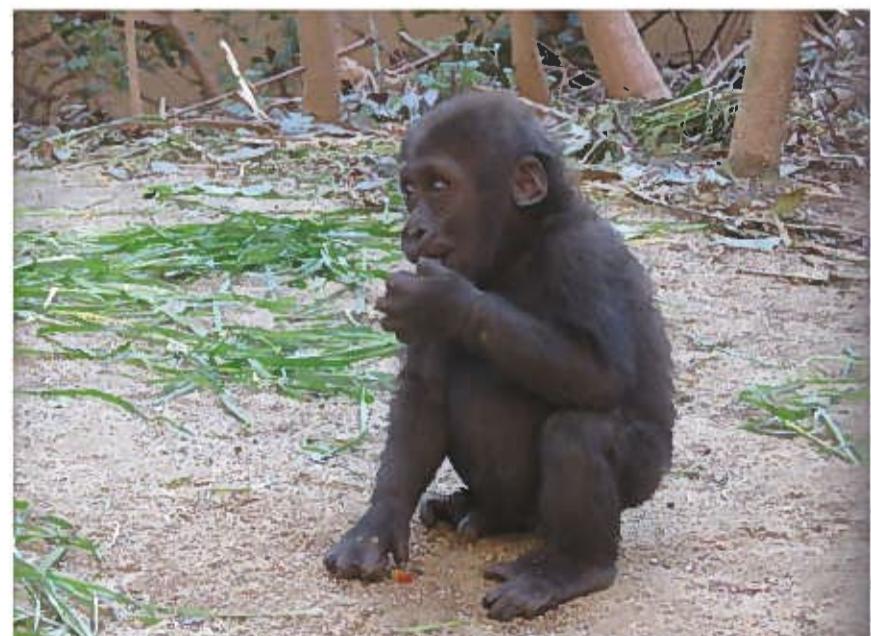
vol.33
2020年1月

離乳に向けて…

これまで朝夕20分ほどの介添給餌でミルクと固形物をキンタロウに与えてきました。好き嫌いはあるものの、固形物もかなり安定して食べるようになってきていたので、試行錯誤の結果、先月末頃から新たなステップに進みました。時間を取って確実に与えるのはミルクだけにし、固形物は細かく切って撒いてあるものを自分で拾って食べる、または担当者のところにもらいに来れば手渡しで与えるようになりました。心配性な担当者はつい、いつまでも十分な量の食べ物を確実に与えたい気持ちになってしまいますが、キンタロウの成長のため、心を鬼にして頑張っています！以前から撒いてあるものを拾って食べたり、担当者のところにもらいに来る練習をしていたこともあります。日によって食いつきに差があったり、好き嫌いがあるのは相変わらずですが、今のところちゃんと食べられているようです(*^-^*)もちろん、ゲンキの母乳も毎日飲んでいますよ担当者の所にもらいに来るときも、きちんと周りを見渡して、もらいに来られる状況かを判断しているあたりがとっても賢いキンタロウ。この調子でしばらく順調にいけば少しずつ与えるミルクの量を減らしていく予定です☆



↑蒸しカボチャ好きは変わらず。
口いっぱいにほおばります！

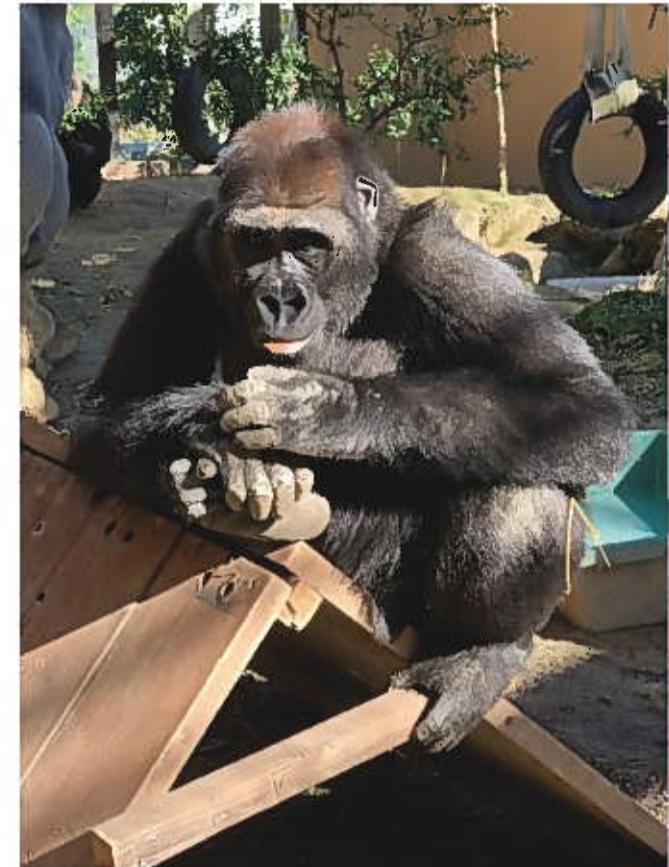


↑体の小さいキンタロウは、寒さは苦手(>_<)でも頑張って拾います！！

* ゲンタロウ孝行 *

この1年ほど、キンタロウの様子を観察することや介添給餌にかなりの時間を割いてきました。介添給餌の際に母と弟がおいしそうなものをたっぷりもらっているのを横で見ていたり（ゲンタロウも別で餌をもらったりはしていました）、担当者が自分の相手をする時間が減っていることに気づいていたのであるうゲンタロウ。仕方のないことはあります、いつも、ごめんねと思っていました。最近ようやくキンタロウもだいぶしっかりしてきて、介添給餌の時間も減らすことができたので、なるべくゲンタロウの相手をする時間を作るように心がけています。

冬は担当者と顔を合わせる機会の多い屋内にいることが多いため、遊べる機会も多いです。ゲンタロウの遊びはエンレスなので、ゲンタロウが満足いくまで…とはなかなかいきませんが少しでもゲンタロウが満たされてくれればと思います♪



↑ほんとは遊びたいのにいじけているゲンタロウ。素直になれないお年頃です(^^;

～今回の一枚～

「あくび中のモモタロウ」

汚い！と思わないであげてください(^^; ゴリラたちは木の葉や樹皮をたくさん食べるので、木のヤニが歯に沈着するのです。虫歯ではありません！野生のゴリラたちの歯はもっと真っ黒です。黒い歯は、野生のゴリラたちに近い食事をしている証拠です☆

